

## 講演 4

愛知県がんセンター中央病院地域での取組

立松三千子

秋山 理恵



平成30年2月11日

薬剤師が担う医療機関と薬局間の  
連携手法の検討とアウトカムの評価研究

### 愛知県がんセンター中央病院地域での取組



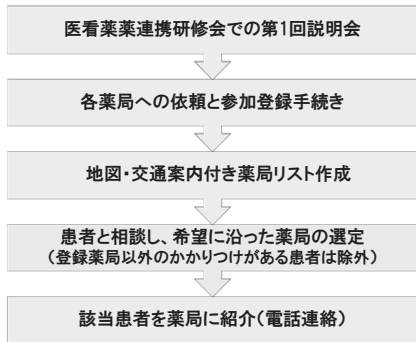
愛知県がんセンター中央病院 薬剤部

立松 三千子

### 研究協力者 ( )内は登録患者数

薬物療法部	室 圭 (2)	薬剤部	水野 靖也
	安藤 正志		橋本 直弥
	宇良 敬 (1)		高橋 新次
	門脇 重憲		前田 章光
	谷口 浩也 (3)		下村 一景
	成田 有季哉		水野 貴仁 (研修生)
消化器外科部	伊藤 誠二 (1)	保険薬局	たまみず薬局
	三澤 一成 (1)		三聖堂薬局自由ヶ丘店 (7)
	伊藤 友一 (1)		日本調剤徳川山薬局 (3)
消化器内科部	水野 伸匡		クオール薬局自由ヶ丘店 (2)
	原 和生 (1)		エムハート薬局自由ヶ丘店 (1)
乳腺科部	岩田 広治		フrawー薬局砂田橋店
	澤木 正孝		フrawー薬局丸の内店
	服部 正也		もちの木薬局守山店
	小谷 はるる (1)		あすか薬局
	安立 弥生		めいてつ調剤薬局本店
	岩瀬 まどか (2)		めいてつ調剤薬局東大手店

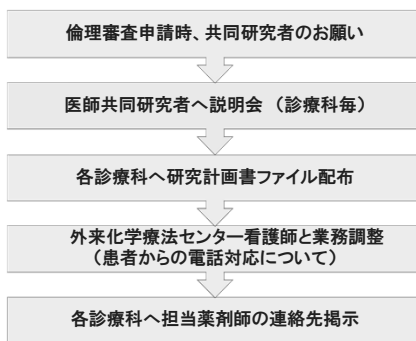
### 調査開始までの流れ(保険薬局との連携)



### 情報提供ツール

The image shows two main tools: 'ゼロダ連絡板' (Zero-Da Contact Board) and 'ティーエスワン 連絡板' (Tea-Swan Contact Board). Both include patient lists with checkboxes for various conditions and treatment preferences. Below the lists are 'ゼロダ服用スケジュール表' and 'ティーエスワン服用スケジュール表' (schedules) with visual bar charts for medication timing.

### 調査開始までの流れ(病院内の連携)



### 調査状況

登録患者数 (H29.10.30~H30.1.18)	13	現在 17名
テレフォンフォローアップ回数	28	現在 31回
● 緊急受診	1	
● 緊急入院	1	
● 休薬に	1	
● 処方提	1	現在 2件
● 間違っ	2	現在 3件
● 支持療	10	
● 食事のとり方や日常生活上の注意点指導	16	
● 病院と連携したサポート件数	3	現在 4件

患者からの電話相談で  
別件で相談されたが、詳細を聞くうちにコースの途中から、服用量、休業期間を間違えていることに気づき、服用法、休業開始日を再指導

## 保険薬局の電話サポート事例

カペシタピン単剤のAさん

実はね足のつま先が赤くなって違和感もあるんだ。



手や足の状況はいかがですか？

保湿剤は使っていますか？

べたつくのがイヤで寝る前だけ塗ってるんだ。

保湿剤はもっとこまめに使用してください。つま先にはステロイドの軟こうを塗ってください。

次回受診日を待たず、早期に対処できたことで  
G1 → GO に改善  
薬局からの報告は医師記録に転記されていた

## 保険薬局の電話サポート事例

SOX+HerのBさん

ムカムカして食べれなくて。以前の30%くらいしか食べてないので体重も落ちました。



食事はとれますか？

それはお辛いですね。吐き気止めはお手元にないですね。すぐ病院と相談します。



薬剤部に

主治医から、近医での点滴(家が遠方のため)、S-1休薬の指示。薬局から電話をしなければ、症状を悪化させたと考えられる。

## ある日の診察室で (医師記録より) (第1回テレフォンフォローアップ後)

先日、ちょっと風邪をひいてしまっただけ。でも市販の風邪薬で治りました。副作用も意外と大丈夫だったし。



調子どうですか？検査結果OKだし、大丈夫そうだけど何か気になることありますか？

最初飲み始めるときは怖かったけど、薬局と連絡がとれるのが安心で良かったです。

カペシタピン単剤のCさん

ご清聴ありがとうございました



平成30年2月11日  
シンポジウム  
薬剤師が担う医療機関と薬局間の連携手法の  
検討とアウトカムの評価研究

## 愛知県がんセンター中央病院地域での取り組み

### 保険薬局における 経口抗がん剤開始患者に対するテレフォンサポート 〈事例報告〉



三聖堂薬局自由ヶ丘店  
秘山理恵

【臨床研究対象】2017年 11月～2018年2月現在  
S-1: 3 例  
カペシタピン: 6 例

【薬局主体で行っている件数】2017年1月～2018年2月現在  
S-1: 13 例  
カペシタピン: 14 例

【はじめての試み】2015年7月～2016年10月  
カペシタピン単剤: 9 例

#### 【方法】

- ✓ 病院薬剤部より臨床研究対象者に対して情報提供を受ける
- ✓ 投与スケジュール確認  
経口抗がん剤の副作用、支持療法薬について説明
- ✓ 投与スケジュールの違いに関わらずday8近辺で電話の日を決める
- ✓ 基本は3コース  
必要に応じて延長

### TS-1連絡帳記入例

#### 事例

70代男性  
大腸がん

療法: XELOX (Adjuvant)  
カペシタピン3600mg (2w投-1w休) BSA:1.64㎡

処方薬: 酸化マグネシウム  
アズレン含嗽  
ヘパリン類似物質油性クリーム  
ジフルブレドナート軟膏(マイザー軟膏)  
デキサメタゾン錠  
ロベラミドcap.  
ドンペリドン錠  
アセトアミノフェン錠  
レボフロキサシリン錠500mg

#### 1コース目

【1コース目TELチェックday8】 8:00PM

HFS(-)、悪心(+)、嘔吐(+)  
1回1/day、食欲不振(+)  
開始前の30%、倦怠感(+)  
⇒ドンペリドンを服用していない ⇒早めに我慢せず服用するよう指導

治療開始からの流れについて行けず不安を感じている様子  
⇒副作用により減量・休業することもあるので我慢せず医療者に相談するよう話す

患者の副作用と共に不安に感じていることも情報提供



・ベルトコンベアに乗せられている感じ・・・  
・がん治療ってこんな辛いもの？  
・治療続けられないかも・・・

#### 【電話確認day9】

起床時すぐにドンペリドン服用することで  
嘔気はすいぶん楽に



【電話相談day17】 奥様

嘔吐(+) 食事を摂ると吐いてしまう。水も摂れない。⇒ G3

↓

病院薬剤師に電話連絡

↓

主治医より受診指示

栄養点滴

処方: ドンペリドン毎食前  
エチゾラム



【電話相談day19】 奥様

- ・ドンペリドンの服用により嘔気嘔吐軽減するがムカムカ残る
- ・食事を摂ろうと頑張るが思うように入っていない
- ・奥様は体力をつけようと頑張って食事を作るが本人が食べようとしていない
- ・エチゾラムはふらつきが現れ中止

奥様に ⇒ カペシタピンのよる味覚障害について説明  
その時食べられるものを少量でもよいので摂る  
用意する料理は少なめに  
おにぎりなどは一口大  
おせんべいでもOK



医師に ⇒ 情報提供 : アルプラゾラム処方提案

2コース目

カペシタピン減量3600→3000mg、(L-OHPも減量)  
アプレピタント、アルプラゾラム追加  
ドンペリドン→プロクロロールペラジン

【2コース目TELチェックday8】 8:00PM 本人(ぐったり) ⇒ 奥様

HFS(-)、悪心(+)軽度、嘔吐(-)、食欲不振(+)の20%、下痢(+)G2  
下痢はday6より4~6回/day水様便  
ロベラミドは1日1回しか服用していない



- ・どの程度我慢すべきか分からなくて電話しなかったんです・・・
- ・主人は下痢止めを飲むことを控えているみたい・・・

⇒ 迷ったら電話を！

発熱、腹痛等ないことを確認  
ロベラミドを1回に2cap服用し水分補給するよう指導

明朝、病院に状況報告・相談し連絡します  
医師の指示があるまでカペシタピン服用しないで



【電話相談day9】 7:30AM 奥様

ロベラミド昨夜2cap服用したが夜明けから3回下痢  
会社に行こうとしたが立ち上がれない

↓

病院薬剤師に連絡

↓

緊急入院



ありがとうございました

あのまま頑張って抗がん剤のみ続けていたら・・・



### 事例を通して

- ・医師、病院スタッフ伝えられない不安を拾い上げて情報提供することができた
- ・情報共有し連携することにより患者の不安を軽減し信頼関係を深められた
- ・抗がん剤による副作用を家族に説明することで患者の辛さへの理解を深めてもらい、家族の気持ちもサポートすることができた
- ・患者が電話相談をためらうことで副作用の重症化が起こることを実感

### まとめ

先生には言えなかったんだけど・・・を拾い解決へ

日々変化する有害事象に支持療法薬を  
適正に使用できるようサポート



ご清聴ありがとうございました